社会資本総合整備計画 事後評価書 令和02年06月18日

江云貝	<sup>我</sup> 不能口觉相引出。  于夜叶叫言。	マ和02年00月10日						
計画の名称	高萩市都市公園長寿命化計画							
計画の期間	平成30年度 ~ 平成31年度 (2年間) 重点配分效	対象の該当						
交付対象	高萩市							
計画の目標	本市には13箇所(遊具設置のない4箇所を除く)の都市公園があり、公園施設等の維持管理については、地元自治会との協力体制のもと、地域ニーズに対応した							
	公園施設の充実を図っているところではあるが、開設後の経年劣化等により、安全利用面から改築や更新を必要とする公園施設も多くなってきている。今後、							
	その中でも「健全度調査により健全度C又はDに判定された公園施設」を対象に、公園スペースが地域コミュニティの場として更に多くの市民の方々に利用されるよう、							
	老朽化した公園施設の改築・更新を行い、安全安心な公園づくりを目指すことを目標とする。							
全体事業費	豊(百万円) 合計(A+B+C+D) 66 A 66 B 0 C 0 D が果促進事業費の割合C/(A+B+C)	C + D ) 0 %						

	計画の成果目標(定量的指標)							
		定量的指標の現況値及び目標値						
番号	定量的指標の定義及び算定式	当初現況値	中間目標値	最終目標値				
		(H30当初)	(H30末)	(H31末)				
1	高萩市公園施設長寿命化計画に基づき,平成31年度までに施設の改築・更新を行うことで,健全な公園施設の割合を増加する。	-						
	改築・更新済みの施設数の割合	0%	61%	100%				
	(改築・更新済施設数【施設】)÷改築・更新予定公園施設数【44施設】×100%							
				_				
	備考等 個別施設計画を含む 〇 国土強靱化を含む - 定住自立圏を含む	- 連携中枢都市圏を含む	- 流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含む -				

案件番号: 0000229226

A 基幹事業	1		1	1		1	1		T	T	1	1						_
		事業	地域	交付	直接		種別 1	   種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/			間(年度		全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業 (大)	番号	種別	種別	対象	間接		12/33	12/33 -	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	H30 H	31   R0	2 R03	R04	(百万円)	便益比	策定状況
			実施する	ることによ	り期待	される効果												
		備考				1	T	ı	1		1							_
都市公園・緑地等事		公園	一般	高萩市	直接	高萩市	-	-	高萩市都市公園安全・安	都市公園遊具の更新(44施設	高萩市					66		策定済
業	A12-001								心対策事業	)								
			'		'	•	'	•				'		'				
											小計					66		
											1							
			1								合計					66		
											🗀 🖽 1					00		
			T	1	T													
			_	T		T			T		T							
			'		•	•	-	•		•			'	'				
															Ī			

1 案件番号: 0000229226

	事後	·····································
 事後評価の実施体制、実施時期		
事後評価の実施体制		事後評価の実施時期
高萩市都市整備課内において実施する	_	令和2年6月
	•	4112 1 073
		公表の方法
		市ホームページに公表する。
車器が田の袋田作品		
事業効果の発現状況	健今度判字がC判字、D判字の公園施設から優点	
	健主及判定が○判定・□判定の公園施設から優先 	I的に以来・史利したことにより、公園施設の女主任が向上した。
定量的指標に関連する		
交付対象事業の効果の発現状況		
  定量的指標以外の交付対象事業の		
効果の発現状況(必要に応じて記述)		
特記事項(今後の方針等)		
引き続き、都市公園遊具長寿命化計画	『に基づく公園遊具の改築・更新を実施する。	
引き続き、都市公園遊具長寿命化計画	Iに基づく公園遊具の改築・更新を実施する。	

案件番号: 0000229226

目	標値の達成状況										
<del></del>	指標(略	指標(略称) 日標値/実績値									
留亏		大限吧	目標値と実績値に差が出た要因								
1	改築・更新済みの施設の割合										
	最 終 目標値		優先順位や事業費の平準化等を検討した結果、 5 施設については、撤去又は使用禁止措置を行い、令和 2 年度以降に改築・更新することとしたため。								
	最 終 実績値	89%									

1